

令和5年度 事後評価シート

施策	33 交通安全対策の推進
K G I	①交通事故死者数 【基準値】44人（令和4年）【目標値】33人

【細施策シート】

		担当部局	県民環境部							
細 施 策	33-1 安全かつ快適な交通の確保	施策KGI	①							
K G I	自転車利用中及び歩行中死者の抑止									
	KGI種別	下がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
	時点・期間	R 4 年 末	時点・期間	R 5 年 末	時点・期間	R 6 年 末	時点・期間	R 7 年 末	時点・期間	R 8 年 末
	現状値	24 人	目標値	18 人	目標値	15 人	目標値	13 人	目標値	13 人
			実績値	21 人	実績値	人	実績値	人	実績値	人
		達成率	85.71 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%	
		判定	未達成	判定		判定		判定		
5 年 度	要因分析 【必須】	令和4年の交通事故死者44人のうち、自転車利用中死者及び歩行中死者は24人で全体の54.5%であったが、令和5年は交通事故死者43人中21人で48.8%と5.7ポイント減少したものの、目標達成には至らなかった。発生件数、自転車利用中死者及び歩行中死者全てにおいて減少したものの、自転車の自損事故の多発（自転車利用中死者4人のうち3人が自損事故）や、歩行者保護の交通法令が守られていないことが原因と考えられる。								
	改善の方向性 【必須】	自転車利用中死者4人（前年比-1人）は全員高齢者かつ全員ヘルメット未着用であったことから、特に高齢者に重点を置き、ヘルメット着用の呼びかけや自転車乗車時のルール順守など安全利用を啓発する。 また、歩行中死者は17人（前年比-2人）となり、全死者43人のうち約4割を占めていることから、ドライバーに対する交通法令の遵守、歩行者保護意識の醸成に取り組むほか、歩行者に対しても「大人も手を上げよう」運動を推進し、歩行者保護対策を図る。								